

平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 キリンホールディングス株式会社 上場取引所 東・大・名・札・福
 コード番号 2503 URL <http://www.kirinholdings.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 占二
 問合せ先責任者(役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 坪井 純子 (TEL) 03-5540-3455
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 平成24年9月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	1,041,652	4.0	57,201	△21.4	49,472	△31.8	13,109	△26.9
23年12月期第2四半期	1,001,445	△0.9	72,812	21.7	72,559	28.9	17,940	150.7

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 94,874百万円(65.4%) 23年12月期第2四半期 57,369百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年12月期第2四半期	13.63		12.92	
23年12月期第2四半期	18.65		18.55	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24年12月期第2四半期	2,857,510		1,120,546		32.4	
23年12月期	2,854,254		1,047,895		29.9	

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 926,232百万円 23年12月期 852,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年12月期	—	13.50	—	13.50	27.00	
24年12月期	—	13.50				
24年12月期(予想)			—	13.50	27.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,220,000	7.2	155,000	8.5	134,000	△2.1	48,000	548.0	49.91	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P5「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期2Q	965,000,000株	23年12月期	965,000,000株
24年12月期2Q	3,284,168株	23年12月期	3,268,428株
24年12月期2Q	961,711,985株	23年12月期2Q	961,827,456株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社および当グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社および当グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。

(2) 決算補足説明資料は本日8月3日(金)に、また、本日開催の決算説明会における資料・説明内容(動画)・主な質疑応答については速やかに、当社ホームページに掲載いたします。

(当社ホームページURL)

<http://www.kirinholdings.co.jp/irinfor/event/explain/index.html>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（平成24年1月1日～平成24年6月30日）のわが国経済は、減速状態から脱していない海外経済の影響等により依然として厳しい状況にありながら、消費者マインドの改善傾向から個人消費が増加するなど、緩やかに持ち直しつつあります。

このような状況の中、キリングroupでは、長期経営構想「キリン・グループ・ビジョン2015」（略称：KV2015）実現に向けた第2ステージである「2010－2012年キリングroup 中期経営計画」の最終年度として、引き続き収益性向上に向けた施策を進める一方、売上反転・拡大を目指し、ブランド力・営業力の強化とお客様への新たな価値の提案に取り組みました。

国内においては、キリンビール㈱、メルシャン㈱、キリンビバレッジ㈱が、バリューチェーン全体での構造改革を継続するとともに、商品ブランド基軸の経営による総合飲料グループ戦略を一層推進しました。

海外では、前年新たにキリングroupに加わったスキンカリオール社が新経営体制の下、収益成長と効率性向上のための施策に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期の売上高は、主に海外酒類・飲料事業でスキンカリオール社の損益を取り込んだこと等により増加しましたが、営業利益、経常利益、四半期純利益については、国内酒類事業や国内飲料事業において東日本大震災の影響があった前年と比較して販売費が増加したことや医薬・バイオケミカル事業で化学品事業が連結除外となったこと等により、減少しました。

連結売上高	1兆416億円（前年同期比	4.0%増）
連結営業利益	572億円（前年同期比	21.4%減）
連結経常利益	494億円（前年同期比	31.8%減）
連結第2四半期純利益	131億円（前年同期比	26.9%減）

なお、オーストラリアのライオン社は、クラフトビールの製造・販売を行うリトル・ワールド・ビバレッジ社につき、現在ライオン社が保有する発行済株式総数の約36%以外の全株式を取得して100%子会社とする手続きを開始することを同社取締役会と合意しました。拡大が続くオーストラリアのクラフトビール市場において更なる成長を目指します。

セグメント別の業績は次のとおりです。

〈国内酒類事業〉

キリンビール㈱では、選択と集中により基盤ブランドを強化するとともに、お客様のニーズに応えた新しい価値を創造することで売上成長を目指しています。ビールでは、新食感の生ビール「一番搾りフローズン〈生〉」により新しい飲み方を提案しました。新ジャンルでは、「キリン のどごし〈生〉」につき、うまさに更なる磨きをかけたリニューアルを行い、RTD※では、「キリンチューハイ 氷結」の季節限定品を発売し、更なるブランド力強化を図りました。ノンアルコール・ビールテイスト飲料では、アメリカで「キリン フリー」の本格的な展開を開始しました。これらの取り組みにより、新ジャンル及びRTDの販売数量は前年を上回りましたが、需要喚起に向けた競争が激しくなる中、ビール・発泡酒・新ジャンル合計及びノンアルコール・ビールテイスト飲料の販売数量は前年を下回りました。

メルシャン㈱では、カテゴリーNO. 1を目指した商品ブランドの育成・強化を図っています。ワイン市場が伸張する中、3月に発売した「メルシャン エブリィ」、「メルシャン おいしい酸化防止剤

無添加ワイン」やリニューアルしたカリフォルニアワイン「フランジア」等のデイリーワインを中心に販売が好調に推移し、国産・輸入とも前年を上回りました。

これらの結果、売上高が減少し、東日本大震災の影響があった前年と比較して販売費が増加したことにより営業利益も減少しました。

※RTD：Ready to Drinkの略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料。

国内酒類事業連結売上高	3,886億円（前年同期比	0.9%減）
国内酒類事業連結営業利益	214億円（前年同期比	25.9%減）

〈国内飲料事業〉

キリンビバレッジ㈱では、継続的に収益構造改革を推進するとともに、商品力と営業力の強化を進め、成長による収益拡大の実現に向けた施策に取り組んでいます。

新たな炭酸飲料領域の創造に向けた提案として、「キリンの泡」に加え、特定保健用食品史上初のコーラ系飲料「キリン メッツ コーラ」を発売し、発売後2ヶ月で当初の年間計画2倍の200万ケースを販売しました。コーラ系飲料市場において、「有糖コーラ系飲料」「ゼロ系コーラ系飲料」に続く、新たな市場を確立していきます。また、東日本大震災以降の水の需要拡大に伴う「キリン アルカリイオンの水」の好調もあり、販売数量は前年を上回りました。

これらの結果、売上高は増加しましたが、東日本大震災の影響があった前年と比較して販売費が増加したことや販売容器構成の変化等により、営業損失は増加しました。

国内飲料事業連結売上高	1,512億円（前年同期比	3.8%増）
国内飲料事業連結営業損失	△25億円（前年同期比	—）

〈海外酒類・飲料事業〉

豪州経済は、好調な資源産業の牽引により成長を続けているものの、食品・小売を中心とした国内消費財産業は依然厳しい事業環境下にあります。ライオン社では、酒類・飲料事業ともにブランド力強化を重視したマーケティングを行い、収益性と効率性の向上に努めています。

ライオン社酒類事業では、新しいカテゴリー創出の取り組みや高価格帯への商品構成シフトを引き続き進めました。主力ブランドである「フォーエックス・ゴールド」やクラフトビールのリーディングブランド「ジェームス・スクワイア」等を中心に好調に推移し、販売数量は前年を上回りました。また、「コロナ」、「ステラ・アルトワ」をはじめとしたインターナショナルプレミアムブランドの販売権を取得し、ポートフォリオを強化しました。

一方、同社飲料事業では、中期的な収益性改善に向けた事業構造改革を引き続き進めました。消費者のさらなる低価格志向をはじめ厳しい市場環境が続く中、販売数量は前年を下回りましたが、高付加価値商品のブランド強化を図り、フレーバードミルク（乳飲料）「デア」やスペシャリティチーズの販売は好調に推移しました。

ブラジル経済は、成長に若干の減速感が見られますが、個人消費が堅調に推移しています。スキンカリオール社では、基盤ブランドの強化をはじめとした収益性向上のためのマーケティング・営業活動を推進するとともに、調達プロセスの抜本的改善やバリューチェーンの機能強化等の施策を実行しました。主力ブランドであるビール「ノヴァ・スキン」や炭酸飲料「スキン」を中心に好調に推移し、酒類・飲料事業とも販売数量は前年を上回りました。

これらの結果、売上高、営業利益とも増加しました。

海外酒類・飲料事業連結売上高	2,937億円 (前年同期比)	26.3%増)
海外酒類・飲料事業連結営業利益	117億円 (前年同期比)	2.3%増)

〈医薬・バイオケミカル事業〉

国内の医療用医薬品では、協和発酵キリン㈱において、主力製品である腎性貧血治療剤「ネスブ」等の販売が好調に推移したものの、4月に実施された薬価基準引下げの影響等により、売上高は前年を下回りました。

医薬品の輸出及び技術収入では、輸出が堅調に推移したことに加えて、協和キリン富士フィルムバイオロジクス㈱からの技術収入を計上したため、前年の売上高を上回りました。

研究開発においては、成人T細胞白血病リンパ腫（ATL）治療剤「ポテリジオ」（独自の抗体技術を用いたヒト化モノクローナル抗体）の承認を3月に取得し、5月には販売を開始しました。アジアにおいては、Pegfilgrastim（製品名「Neulasta」）の承認を韓国にて5月に取得しました。

バイオケミカル事業では、協和発酵バイオ㈱において、アミノ酸・核酸関連物質を中心とする医薬・工業用原料の海外での需要が引続き旺盛であることを受け、増産対応や販売価格の見直しを実施したものの、欧州信用不安による円高ユーロ安の影響を大きく受け、売上高は前年を下回りました。

これらの結果、前年3月末に化学品事業を連結から除外した影響等により、売上高、営業利益とも減少しました。

医薬・バイオケミカル事業連結売上高	1,615億円 (前年同期比)	10.8%減)
医薬・バイオケミカル事業連結営業利益	268億円 (前年同期比)	14.2%減)

〈その他事業〉

キリン協和フーズ㈱では、中食・外食用事業が堅調に推移した一方、主力の加工用事業で市場全般の低迷に加えて、うまみ調味料他主要品目における競争環境が厳しく、売上高は減少しました。

その他事業全体としては、売上高、営業利益とも減少しました。

その他事業連結売上高	464億円 (前年同期比)	6.5%減)
その他事業連結営業利益	17億円 (前年同期比)	44.2%減)

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、有形固定資産等が減少したものの、無形固定資産、投資有価証券等の増加により、前連結会計年度末に比べ32億円増加して2兆8,575億円となりました。

負債は、有利子負債、未払酒税の減少等により、前連結会計年度末に比べ693億円減少して1兆7,369億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ726億円増加して1兆1,205億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、各事業の進捗を加味した結果、下記のとおり修正しております。

【平成24年12月期の連結業績予想】

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,230,000	162,000	140,000	48,000	49円91銭
今回修正予想 (B)	2,220,000	155,000	134,000	48,000	49円91銭
増減額 (B-A)	△10,000	△7,000	△6,000	—	—
増減率 (%)	△0.4	△4.3	△4.3	—	—
前期実績 (平成23年12月期)	2,071,774	142,864	136,818	7,407	7円70銭

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,218	64,857
受取手形及び売掛金	406,448	389,464
商品及び製品	112,986	126,440
仕掛品	30,937	35,072
原材料及び貯蔵品	49,059	49,447
その他	88,664	86,986
貸倒引当金	△6,250	△5,924
流動資産合計	758,065	746,344
固定資産		
有形固定資産	763,833	754,858
無形固定資産		
のれん	713,749	730,033
その他	102,511	110,193
無形固定資産合計	816,261	840,227
投資その他の資産		
投資有価証券	417,619	420,765
その他	105,156	101,857
貸倒引当金	△6,681	△6,543
投資その他の資産合計	516,094	516,079
固定資産合計	2,096,189	2,111,165
資産合計	2,854,254	2,857,510

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	146,955	148,892
短期借入金	85,517	69,141
コマーシャル・ペーパー	121,989	98,994
1年内償還予定の社債	23,111	99,996
未払法人税等	26,783	25,864
引当金	7,549	6,293
その他	303,512	279,312
流動負債合計	715,419	728,494
固定負債		
社債	365,487	286,454
長期借入金	468,999	474,409
退職給付引当金	65,516	62,780
その他の引当金	29,458	27,605
その他	161,478	157,219
固定負債合計	1,090,939	1,008,469
負債合計	1,806,359	1,736,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	102,045	102,045
資本剰余金	81,417	81,415
利益剰余金	801,856	802,394
自己株式	△3,271	△3,285
株主資本合計	982,048	982,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,116	15,477
繰延ヘッジ損益	△279	△806
土地再評価差額金	△2,543	△2,543
為替換算調整勘定	△137,419	△68,465
その他の包括利益累計額合計	△129,126	△56,337
新株予約権	250	153
少数株主持分	194,722	194,159
純資産合計	1,047,895	1,120,546
負債純資産合計	2,854,254	2,857,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,001,445	1,041,652
売上原価	592,047	609,746
売上総利益	409,398	431,905
販売費及び一般管理費	336,586	374,704
営業利益	72,812	57,201
営業外収益		
受取利息	1,511	1,204
受取配当金	3,368	1,821
持分法による投資利益	5,701	—
その他	1,878	4,999
営業外収益合計	12,460	8,025
営業外費用		
支払利息	10,775	10,429
持分法による投資損失	—	128
その他	1,937	5,196
営業外費用合計	12,713	15,754
経常利益	72,559	49,472
特別利益		
固定資産売却益	13,646	3,587
投資有価証券売却益	1,619	2,698
関係会社株式売却益	6,604	269
その他	3,940	637
特別利益合計	25,811	7,191
特別損失		
固定資産除却損	929	2,633
固定資産売却損	583	295
減損損失	1,693	—
投資有価証券評価損	3,515	4
投資有価証券売却損	—	326
関係会社株式売却損	1,957	64
事業構造改善費用	2,243	1,972
東日本大震災関連損失	16,923	—
その他	10,350	1,297
特別損失合計	38,197	6,595
税金等調整前四半期純利益	60,173	50,068
法人税等	32,775	28,844
少数株主損益調整前四半期純利益	27,397	21,223
少数株主利益	9,456	8,114
四半期純利益	17,940	13,109

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	27,397	21,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,124	4,122
繰延ヘッジ損益	△973	△611
為替換算調整勘定	30,752	55,804
持分法適用会社に対する持分相当額	1,316	14,336
その他の包括利益合計	29,971	73,651
四半期包括利益	57,369	94,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,551	85,897
少数株主に係る四半期包括利益	8,817	8,976

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	60,173	50,068
減価償却費	49,680	47,338
減損損失	1,693	—
のれん償却額	18,256	24,020
受取利息及び受取配当金	△4,880	△3,025
持分法による投資損益(△は益)	△5,701	128
支払利息	10,775	10,429
為替差損益(△は益)	△138	△10
固定資産売却益	△13,646	△3,587
固定資産除売却損	1,186	2,482
投資有価証券売却益	△1,619	△2,698
投資有価証券評価損	3,515	4
関係会社株式売却益	△6,604	△269
関係会社株式売却損	1,957	64
売上債権の増減額(△は増加)	68,626	20,504
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,632	△11,099
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,521	△807
未払酒税の増減額(△は減少)	△33,149	△4,470
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,142	△4,671
預り金の増減額(△は減少)	△5,350	△10,222
その他	4,277	△21,495
小計	121,754	92,685
利息及び配当金の受取額	10,642	9,187
利息の支払額	△11,100	△8,891
法人税等の支払額	△28,872	△16,176
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,424	76,803
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△42,126	△45,832
有形及び無形固定資産の売却による収入	17,480	22,932
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△4,341	△4,606
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	11,303	7,417
子会社株式の取得による支出	△886	△982
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△41,157	△111
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	55,127	—
その他	△7,135	△981
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,735	△22,164

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△41,820	△10,863
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△999	△22,994
長期借入れによる収入	69,558	41,846
長期借入金の返済による支出	△77,040	△46,425
社債の償還による支出	△4,955	△4,955
自己株式の取得による支出	△331	△61
自己株式の売却による収入	122	44
子会社の自己株式の取得による支出	△27	△7,482
配当金の支払額	△12,025	△12,983
少数株主への配当金の支払額	△3,111	△2,954
その他	△370	△980
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,000	△67,810
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,026	1,401
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,714	△11,769
現金及び現金同等物の期首残高	45,278	70,847
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	175
現金及び現金同等物の四半期末残高	55,992	59,253

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内酒類・飲料		海外 酒類・飲料	医薬・バイ オケミカル			
	国内酒類	国内飲料					
売上高							
外部顧客への売上高	392,308	145,747	232,513	181,187	49,688	—	1,001,445
セグメント間の 内部売上高又は振替高	17,013	1,808	421	5,180	14,752	△39,175	—
計	409,322	147,555	232,934	186,367	64,440	△39,175	1,001,445
セグメント 利益又は損失 (△)	28,897	△1,081	11,451	31,328	3,188	△973	72,812

(注) 1 「その他」の区分は、調味料などの食品事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△973百万円には、セグメント間取引消去9,060百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△10,033百万円が含まれております。全社費用は、主に純粋持株会社である当社において発生するグループ管理費用及び当社の基礎技術の研究開発費であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内酒類・飲料		海外 酒類・飲料	医薬・バイ オケミカル			
	国内酒類	国内飲料					
売上高							
外部顧客への売上高	388,659	151,232	293,728	161,570	46,461	—	1,041,652
セグメント間の 内部売上高又は振替高	17,793	857	662	4,719	11,886	△35,920	—
計	406,452	152,090	294,390	166,290	58,348	△35,920	1,041,652
セグメント 利益又は損失 (△)	21,418	△2,537	11,709	26,879	1,778	△2,047	57,201

(注) 1 「その他」の区分は、調味料などの食品事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△2,047百万円には、セグメント間取引消去8,856百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△10,904百万円が含まれております。全社費用は、主に純粋持株会社である当社において発生するグループ管理費用及び当社の基礎技術の研究開発費であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な発生及び変動はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

2012年第2四半期決算 補足説明資料

1. 連結損益計算書サマリー・指標等
2. 売上高明細
3. 利益増減明細
4. 連結貸借対照表サマリー
5. 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー
6. その他情報

キリンホールディングス株式会社

2012年8月3日

1. 連結損益計算書サマリー・指標等

(1) 損益計算書サマリー・指標等

(単位：億円)

	2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)	対前年増減	
売上高	10,416	10,014	402	4.0%
売上総利益	4,319	4,093	225	5.5%
販売費及び一般管理費	3,747	3,365	381	11.3%
営業利益	572	728	△156	△21.4%
営業外収益	80	124	△44	△35.6%
営業外費用	157	127	30	23.9%
経常利益	494	725	△230	△31.8%
特別利益	71	258	△186	△72.1%
特別損失	65	381	△316	△82.7%
税金等調整前四半期純利益	500	601	△101	△16.8%
法人税等	288	327	△39	△12.0%
少数株主利益	81	94	△13	△14.2%
四半期純利益	131	179	△48	△26.9%
EBITDA ※	1,290	1,340	△50	△3.8%

※ EBITDA = 営業利益 + 持分法による投資損益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 特別損益

		2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)	対前年増減	
売上高	酒税抜き	8,956億円	8,571億円	384億円	4.5%
営業利益	のれん等償却前	831億円	957億円	△125億円	△13.1%
営業利益率	対酒税抜き・のれん等償却前	9.3%	11.2%		
	対酒税抜き・のれん等償却後	6.4%	8.5%		
海外比率	酒税抜き売上高	38%	32%		
D/Eレシオ		1.11	0.74		

(2) 主要在外会社損益の為替換算レート及び取込期間

(単位：円)

	2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)
ライオン (豪ドル)	82.38	82.31
スキンカリオール (ブラジルレアル)	42.91	※1 —
サンミゲルビール (フィリピンペソ)	1.84	1.90
フレイザー・アンド・ニーヴ (シンガポールドル)	62.23	64.57

	2012年第2四半期 (実績)	2011年第2四半期 (実績)
ライオン	2011年10月～2012年3月	2010年10月～2011年3月
サンミゲルビール		2011年1月～2011年3月 ※2
フレイザー・アンド・ニーヴ		

※1 2012年第1四半期より取込

※2 2011年第2四半期より取込

2. 売上高明細

(単位：億円)

	2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)	対前年増減	
売上高	10,416	10,014	402	4.0%
国内酒類	3,886	3,923	△36	△0.9%
キリンビール ※	3,448	3,470	△22	△0.6%
メルシャン	323	357	△34	△9.6%
その他・内部取引消去	115	95	20	21.2%
国内飲料	1,512	1,457	54	3.8%
キリンビバレッジ	1,520	1,475	45	3.1%
その他・内部取引消去	△8	△18	9	—
海外酒類・飲料	2,937	2,325	612	26.3%
ライオン	2,071	2,159	△87	△4.1%
スキンカリオール	698	—	698	—
その他・内部取引消去	167	166	1	1.0%
医薬・バイオケミカル	1,615	1,811	△196	△10.8%
協和発酵キリン	1,662	1,863	△200	△10.8%
医薬	1,227	1,124	103	9.2%
バイオケミカル	393	380	12	3.3%
化学品 他	42	358	△316	△88.3%
その他・内部取引消去	△47	△51	4	—
その他	464	496	△32	△6.5%

※ キリンビールとキリンビールマーケティングの合算値

<参考> 酒税売上高

(単位：億円)

	2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)
キリンビール	2,051	2,060

3. 利益増減明細

(1) 営業利益

(単位：億円)

	2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)	対前年増減
営業利益	572	728	△156
国内酒類	214	288	△74
キリンビール マネジメントフィ等	248 △55	326 △55	△78 0
計	193	271	△78
メルシャン マネジメントフィ等	7 △2	10 △2	△2 0
計	5	7	△2
その他	15	10	5
国内飲料	△25	△10	△14
キリンビバレッジ マネジメントフィ等 のれん償却額	2 △18 △9	18 △17 △9	△15 △0 —
計	△25	△8	△16
その他	0	△1	2
海外酒類・飲料	117	114	2
ライオン(連結組替後) のれん償却額 ブランド償却費	272 △127 △19	279 △126 △46	△7 △0 26
計	125	106	19
スキンカリオール のれん償却額	30 △48	— —	30 △48
計	△17	—	△17
その他	9	8	0
医薬・バイオケミカル	268	313	△44
協和発酵キリン(連結組替後) 医薬 バイオケミカル 化学品 他 のれん償却額消去 のれん償却額	268 233 20 △0 46 △31	313 251 25 21 46 △31	△44 △17 △4 △22 △0 0
その他	17	31	△14
全社費用・セグメント間取引消去	△20	△9	△10

マネジメントフィ等：キリンホールディングスへのグループ経営の対価・KIRINブランドの使用対価

主な営業利益増減内容

(単位：億円)

会社名	要因	対前年増減	内容
キリンビール	酒類限界利益減	△9	ビール販売数量減 △1千kl △1億 発泡酒販売数量減 △20千kl △21億 新ジャンル販売数量増 10千kl 10億 RTD販売数量増 14千kl 12億 品種構成による差異 他
	原材料コストダウン	2	麦芽価格安 3億 他
	販売費増	△85	販売促進費・広告費増 △96億 他 (ビール・発泡酒・新ジャンル △62億、RTD △23億 他)
	その他費用減	14	人件費減 6億、減価償却費減 10億 情報システム費減 10億 昨年度東日本大震災関連損失振替額 △15億 他
計		△78	
キリンビバレッジ	数量差異	64	国内販売数量増 589万ケース
	コストアップ	△8	原材料コストアップ △11億、原材料コストダウン 3億
	容器構成差異等	△8	
	販売費増	△76	販売促進費・広告費増 △69億、運搬費増 △7億
	その他費用減	12	減価償却費減 3億、雑費減 2億、販売機器費減 1億 他
計		△16	

主な営業費用

(単位：億円)

		2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)
販売促進費		769	657
広告費		455	292
キリンビール	販売促進費	231	181
	広告費	170	123
キリンビバレッジ	販売促進費	464	413
	広告費	51	34
研究開発費		269	271
協和発酵キリン (内部取引除く)		218	219

(2) 経常利益、四半期純利益

(単位：億円)

	2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)	対前年増減	増減内容
営業外損益	△77	△2	△74	
金融収支	△74	△58	△15	
持分法による投資損益	△1	57	△58	
サンミゲルビール	21	△4	25	現地持分損益 25億 他
フレイザー・アンド・ニーヴ	10	10	0	現地持分損益 4億
その他	△33	51	△84	のれん償却額 △3億
その他	△1	△0	△1	キリンアムジェン △46億 他
経常利益	494	725	△230	
特別損益	5	△123	129	
特別利益	71	258	△186	
固定資産売却益	35	136	△100	
投資有価証券売却益	26	16	10	
関係会社株式売却益	2	66	△63	
その他	6	39	△33	
特別損失	△65	△381	316	
固定資産除却損	△26	△9	△17	
固定資産売却損	△2	△5	2	
減損損失	—	△16	16	
投資有価証券評価損	△0	△35	35	
投資有価証券売却損	△3	—	△3	
関係会社株式売却損	△0	△19	18	
事業構造改善費用	△19	△22	2	
東日本大震災関連損失	—	△169	169	
その他	△12	△103	90	
法人税等	△288	△327	39	
少数株主利益	△81	△94	13	
四半期純利益	131	179	△48	

4. 連結貸借対照表サマリー

(単位：億円)

	2012年 第2四半期末	2011年 期末	増減額	増減内容
流動資産	7,463	7,580	△117	
現金及び預金	648	762	△113	
受取手形及び売掛金	3,894	4,064	△169	・ 季節変動による売上高減少 他
棚卸資産	2,109	1,929	179	・ 季節変動及び在外子会社の為替影響による増加 他
その他	810	824	△13	
固定資産	21,111	20,961	149	
有形固定資産	7,548	7,638	△89	
無形固定資産	8,402	8,162	239	
のれん	7,300	7,137	162	・ 在外子会社の為替影響による増加 他
その他	1,101	1,025	76	
投資その他の資産	5,160	5,160	△0	
資産合計	28,575	28,542	32	
流動負債	7,284	7,154	130	
支払手形及び買掛金	1,488	1,469	19	
有利子負債	2,681	2,306	375	・ 社債の長短振替による増加 CP償還及び借入金の返済による減少 他
その他	3,114	3,378	△263	・ 季節変動による未払酒税の減少 他
固定負債	10,084	10,909	△824	
有利子負債	7,608	8,344	△736	・ 社債の長短振替による減少 他
その他	2,476	2,564	△88	
負債合計	17,369	18,063	△693	
株主資本	9,825	9,820	5	
その他の包括利益累計額	△563	△1,291	727	・ 豪ドルに対する円安による為替換算調整勘定の増加 他
新株予約権	1	2	△0	
少数株主持分	1,941	1,947	△5	
純資産合計	11,205	10,478	726	
負債純資産合計	28,575	28,542	32	

5. 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー

(1) キャッシュ・フロー計算書サマリー

(単位：億円)

	2012年 第2四半期 (実績)	2011年 第2四半期 (実績)	対前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	768	924	△156
税金等調整前四半期純利益	500	601	△101
減価償却費	473	496	△23
のれん償却額	240	182	57
その他	△446	△356	△89
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221	△117	△104
設備投資	△458	△421	△37
その他	236	303	△67
財務活動によるキャッシュ・フロー	△678	△710	31
有利子負債の増減額	△433	△552	118
配当金の支払額	△159	△151	△8
その他	△84	△6	△78
換算差額等	14	10	3
現金及び現金同等物の増減額	△117	107	△224

(2) セグメント別情報

2012年第2四半期実績

(単位：億円)

	国内酒類	国内飲料	海外 酒類・飲料	医薬・バイ オケミカル	その他	調整額	合計
減価償却費 (ブランド償却費含む)	139	50	143	96	38	5	473
のれん償却額	0	12	177	46	3	—	240
設備投資	94	32	147	144	46	△6	458
EBITDA ※	351	36	437	371	71	21	1,290

2011年第2四半期実績

(単位：億円)

	国内酒類	国内飲料	海外 酒類・飲料	医薬・バイ オケミカル	その他	調整額	合計
減価償却費 (ブランド償却費含む)	154	58	131	104	41	6	496
のれん償却額	1	13	129	34	3	—	182
設備投資	179	41	91	86	20	1	421
EBITDA ※	281	48	357	475	83	93	1,340

※ EBITDA = 営業利益 + 持分法による投資損益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 特別損益

6. その他情報

(1) 主要な上場連結会社損益 (連結組替後)

2012年第2四半期実績

<連結子会社>

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	連結純利益
協和発酵キリン	1,662	253	233	114	59
のれん償却額消去		46	46	46	24
のれん償却額		△31	△31	△31	△31
連結取込計	1,662	268	248	129	52

<持分法適用関連会社>

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	連結純利益
サンミゲルビール	702	204	177	122	59
現地持分損益			59	59	59
ブランド償却費			△7	△7	△7
のれん償却額			△29	△29	△29
連結取込計			21	21	21
フレイザー・アンド・ニーヴ	1,610	258	244	125	18
現地持分損益			18	18	18
のれん償却額			△8	△8	△8
連結取込計			10	10	10

(2) 主要事業会社 売上明細

① キリンビール

	2012年 第2四半期		2011年 第2四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	308	△0.3	309	△6.1
発泡酒	261	△7.1	281	△9.5
新ジャンル	332	2.9	322	△0.5
計	902	△1.3	913	△5.3
RTD	96	16.3	82	△13.2
ノンアルコール飲料	20	△15.3	24	△28.7
売上高	億円	%	億円	%
ビール	1,278	△0.1	1,279	△6.1
発泡酒	796	△7.1	857	△9.5
新ジャンル	870	2.7	847	△0.5
計	2,945	△1.3	2,984	△5.6
RTD	263	15.6	228	△12.6
焼酎・洋酒・その他 ※	239	△7.1	257	△14.8
売上高計	3,448	△0.6	3,470	△6.8

上記売上数量は輸出分を除く

※ グループ会社への清涼飲料売上高を含む

② キリンビバレッジグループ

<カテゴリー別販売実績（連結）>

清涼飲料			2012年 第2四半期				2011年 第2四半期			
			実績	構成比	対前年増減	前年比	実績	構成比	対前年増減	前年比
			万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
カテゴリー別	茶系飲料	日本茶	906	11	△15	98	921	12	△129	88
		烏龍茶	132	2	4	103	128	2	△11	92
		紅茶	2,076	24	△172	92	2,248	28	243	112
		計	3,114	37	△183	94	3,297	42	103	103
	コーヒー飲料	1,488	17	△91	94	1,579	20	△67	96	
	果実・野菜飲料	1,027	12	240	130	787	10	△151	84	
	炭酸飲料	658	8	362	222	296	4	△127	70	
	水	1,602	19	109	107	1,493	19	197	115	
その他	602	7	152	134	450	5	△147	75		
国内市場清涼飲料計			8,491	100	589	107	7,902	100	△192	98

<容器別販売実績（連結）>

清涼飲料			2012年 第2四半期				2011年 第2四半期			
			実績	構成比	対前年増減	前年比	実績	構成比	対前年増減	前年比
			万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
容器別	区分	内訳	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
缶容器	缶	ボトル缶を含む	1,947	23	△155	93	2,102	27	△92	96
PET容器	大型PET	2L	1,804	21	316	121	1,488	19	179	114
		1.5L、1L、 900ml、750ml	677	8	19	103	658	8	△15	98
		大型PET計	2,481	29	335	116	2,146	27	164	108
	小型PET	500ml	2,462	29	376	118	2,086	27	△188	92
		350ml以下	688	8	△43	94	731	9	88	114
		小型PET計	3,150	37	333	112	2,817	36	△100	97
PET計	5,631	66	668	113	4,963	63	64	101		
その他容器	ワンウェイ・リターナブル壺、 紙、ギフト 他	913	11	76	109	837	10	△164	84	
国内市場清涼飲料計			8,491	100	589	107	7,902	100	△192	98

③ 協和発酵キリン

売上高		2012年 第2四半期		2011年 第2四半期	
		実績	前年比	実績	前年比
領域	主要製品名	億円	%	億円	%
腎	ネスプ	268	105	254	144
	エスポー	19	71	27	48
	(ネスプ/エスポー)	(288)	(102)	(282)	(120)
	レグパラ	62	117	53	124
免疫・アレルギー	アレロック	161	89	181	130
	パタノール	69	80	86	183
がん	グラン	64	95	67	93
循環器系	コニール	85	89	96	93

2012年通期業績予想 補足説明資料

1. 連結損益計算書サマリー・指標等
2. 売上高明細
3. 利益増減明細
4. 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー
5. その他情報

麒麟ホールディングス株式会社

2012年8月3日

1. 連結損益計算書サマリー・指標等

(1) 損益計算書サマリー・指標等

(単位：億円)

	2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)	対前年増減	
売上高	22,200	20,717	1,482	7.2%
営業利益	1,550	1,428	121	8.5%
営業外損益	△210	△60	△149	—
経常利益	1,340	1,368	△28	△2.1%
特別損益	△20	△518	498	—
税金等調整前当期純利益	1,320	849	470	55.4%
法人税等	671	616	54	8.9%
少数株主利益	168	158	10	6.3%
当期純利益	480	74	405	548.0%
EBITDA ※	3,030	2,476	553	22.4%

※ EBITDA = 営業利益+持分法による投資損益+減価償却費+のれん償却額+特別損益
(ただし、のれん等に係る減損損失他を除く)

		2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)	対前年増減	
売上高	酒税抜き	18,960億円	17,483億円	1,476億円	8.4%
営業利益	のれん等償却前	2,067億円	1,898億円	169億円	8.9%
営業利益率	対酒税抜き・のれん等償却前	10.9%	10.9%		
	対酒税抜き・のれん等償却後	8.2%	8.2%		
ROE	のれん等償却前 ※	11.6%	6.9%		
	のれん等償却後	5.4%	0.8%		
EPS	のれん等償却前 ※	115円	71円		
	のれん等償却後	50円	8円		
海外比率	酒税抜き売上高	36%	31%		
D/Eレシオ		1.06	1.25		
総資産回転率	酒税抜き売上高	0.66	0.64		

※ 持分法適用関連会社に関するのれん等を含む

(2) 主要在外会社損益の為替換算レート及び取込期間

(単位：円)

	2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)
ライオン (豪ドル)	82.00	83.30
スキンカリオール (ブラジルレアル)	43.00	※1 —
サンミゲルビール (フィリピンペソ)	1.80	1.88
フレイザー・アンド・ニーヴ (シンガポールドル)	64.00	64.31

	2012年通期 (予想)	2011年通期 (実績)
ライオン	2011年10月～2012年9月	2010年10月～2011年9月
サンミゲルビール		2011年1月～2011年9月 ※2
フレイザー・アンド・ニーヴ		

※1 2012年第1四半期より取込

※2 2011年第2四半期より取込

2. 売上高明細

(単位：億円)

	2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)	対前年増減	
売上高	22,200	20,717	1,482	7.2%
国内酒類	8,680	8,682	△2	△0.0%
キリンビール ※	7,677	7,752	△75	△1.0%
メルシャン	695	718	△23	△3.3%
その他・内部取引消去	307	210	96	45.8%
国内飲料	3,360	3,145	214	6.8%
キリンビバレッジ	3,372	3,170	201	6.3%
その他・内部取引消去	△12	△25	13	—
海外酒類・飲料	5,930	4,542	1,387	30.6%
ライオン	4,056	4,213	△156	△3.7%
スキンカリオール	1,505	—	1,505	—
その他・内部取引消去	368	329	38	11.8%
医薬・バイオケミカル	3,240	3,328	△88	△2.7%
協和発酵キリン	3,330	3,437	△107	△3.1%
医薬	2,480	2,291	188	8.2%
バイオケミカル	790	743	46	6.2%
化学品 他	60	401	△341	△85.1%
その他・内部取引消去	△90	△108	18	—
その他	990	1,019	△29	△2.9%

※ キリンビールとキリンビールマーケティングの合算値

<参考> 酒税抜売上高

(単位：億円)

	2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)
キリンビール	4,524	4,591

3. 利益増減明細

(1) 営業利益

(単位：億円)

	2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)	対前年増減
営業利益	1,550	1,428	121
国内酒類	650	705	△55
キリンビール	722	790	△67
マネジメントフィ等	△122	△123	1
計	600	666	△66
メルシャン	19	17	2
マネジメントフィ等	△5	△5	△0
計	14	12	1
その他	36	26	9
国内飲料	40	28	11
キリンビバレッジ	100	84	15
マネジメントフィ等	△42	△38	△3
のれん償却額	△19	△19	△0
計	38	26	11
その他	1	1	0
海外酒類・飲料	275	153	121
ライオン(連結組替後)	491	491	△0
のれん償却額	△253	△257	4
ブランド償却費	△40	△94	54
計	197	139	57
スキンカリオール	152	—	152
のれん償却額	△96	—	△96
計	55	—	55
その他	21	13	7
医薬・バイオケミカル	550	494	55
協和発酵キリン(連結組替後)	550	494	55
医薬	487	413	73
バイオケミカル	30	28	1
化学品 他	2	21	△19
のれん償却額消去	92	92	△0
のれん償却額	△62	△62	0
その他	65	62	2
全社費用・セグメント間取引消去	△30	△16	△13

マネジメントフィ等：キリンホールディングスへのグループ経営の対価・KIRINブランドの使用対価

主な営業利益増減内容

(単位：億円)

会社名	要因	対前年増減	内容
キリンビール	酒類限界利益減	△19	ビール販売数量減 △9千kl △12億 発泡酒販売数量減 △35千kl △38億 新ジャンル販売数量増 26千kl 29億 RTD販売数量増 26千kl 24億 品種構成による差異 他
	原材料コストダウン	8	包装資材価格安 他
	販売費増	△21	販売促進費・広告費増 △36億、運搬費減 15億
	その他費用増	△34	人件費減 9億、減価償却費減 18億、 情報システム費減 12億、研究開発費増 △3億、 広報費増 △6億、電力料・燃料費増 △13億、 昨年度東日本大震災関連損失振替額 △33億 他
計		△66	
キリンビバレッジ	数量差異	151	国内販売数量増 1,411万ケース
	コストダウン	3	原材料コストダウン 20億、原材料コストアップ △17億
	容器構成差異等	△10	
	販売費増	△141	販売促進費・広告費増 △129億、運搬費増 △13億
	その他費用減	8	減価償却費減 6億 他
計		11	

主な営業費用

(単位：億円)

		2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)
販売促進費		2,500	1,511
広告費			590
キリンビール	販売促進費	785	458
	広告費		291
キリンビバレッジ	販売促進費	1,105	911
	広告費		69
研究開発費		560	582
協和発酵キリン (内部取引除く)		441	474

(2) 経常利益、当期純利益

(単位：億円)

	2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)	対前年増減	増減内容
営業外損益	△210	△60	△149	現地持分損益 22億 他 現地持分損益 5億、 のれん償却額 △4億
金融収支	△147	△122	△24	
持分法による投資損益	△7	105	△113	
サンミゲルビール	※ 30	7	23	
フレイザー・アンド・ニーヴ	※ 38	36	1	
その他	△76	60	△137	
その他	△54	△43	△11	
経常利益	1,340	1,368	△28	
特別損益	△20	△518	498	
法人税等	△671	△616	△54	
少数株主利益	△168	△158	△10	
当期純利益	480	74	405	

※ 業績予想非公表のため、公表済の実績を基礎とした数値

4. 連結キャッシュ・フロー計算書サマリー

(1) キャッシュ・フロー計算書サマリー

(単位：億円)

	2012年 通期 (予想)	2011年 通期 (実績)	対前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,270	1,967	302
税金等調整前当期純利益	1,320	849	470
減価償却費	1,030	1,038	△8
のれん償却額	477	388	88
その他	△557	△308	△248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△940	△3,616	2,676
設備投資	△1,200	△798	△401
その他	260	△2,818	3,078
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,330	1,932	△3,262
有利子負債の増減額	△930	2,385	△3,315
配当金の支払額	△312	△310	△1
その他	△88	△142	54
換算差額等	—	△28	28
現金及び現金同等物の増減額	—	255	△255

(2) セグメント別情報

2012年通期予想

(単位：億円)

	国内酒類	国内飲料	海外 酒類・飲料	医薬・バイ オケミカル	その他	調整額	合計
減価償却費 (ブランド償却費含む)	298	118	306	213	80	12	1,030
のれん償却額	1	24	354	90	6	—	477
設備投資	236	98	450	312	71	31	1,200
EBITDA ※	958	185	885	768	191	40	3,030

2011年通期実績

(単位：億円)

	国内酒類	国内飲料	海外 酒類・飲料	医薬・バイ オケミカル	その他	調整額	合計
減価償却費 (ブランド償却費含む)	319	124	269	228	84	11	1,038
のれん償却額	2	26	270	77	13	—	388
設備投資	274	77	211	173	46	14	798
EBITDA ※	878	148	554	784	191	△80	2,476

※ EBITDA = 営業利益+持分法による投資損益+減価償却費+のれん償却額+特別損益
(ただし、のれん等に係る減損損失他を除く)

5. その他情報

(1) 主要な上場連結会社損益 (連結組替後)

2012年通期予想

<連結子会社>

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	連結純利益
協和発酵キリン	3,330	519	463	228	117
のれん償却額消去		92	92	92	48
のれん償却額		△62	△62	△62	△62
連結取込計	3,330	550	493	258	103

<持分法適用関連会社>

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	連結純利益
サンミゲルビール ※	1,309	372	320	219	106
現地持分損益			106	106	106
ブランド償却費			△15	△15	△15
のれん償却額			△59	△59	△59
連結取込計			30	30	30
フレイザー・アンド・ニーヴ ※	3,796	593	599	365	54
現地持分損益			54	54	54
のれん償却額			△16	△16	△16
連結取込計			38	38	38

※ 業績予想非公表のため、2011年4月から2012年3月の実績を基礎とした数値

(2) 主要のれん等償却情報

2012年通期予想

(単位：億円)

	取得年	のれん等償却額合計 ①+② ※1							
		のれん			ブランド				
		償却額①	未償却残高	残年数	償却額② ※2	未償却残高	残年数		
連結子会社	ライオン	1998~2009	253	3,559	14	40	429	2~19	293
	キリンビバレッジ	2006	19	270	14	—	—	—	19
	協和発酵キリン	2007	62	947	16	—	—	—	62
	スキンカリオール	2011	96	1,835	19	—	—	—	96
	その他		45	—	—	—	—	—	45
	連結子会社計		477			40			517
持分法	サンミゲルビール	2009	59	987	17	15	253	17	75
	フレイザー・アンド・ニーヴ	2011	16	300	19	—	—	—	16
	華潤麒麟飲料	2011	17	338	19	—	—	—	17
	持分法適用関連会社計		94			15			109
合計		571			55			627	

※1 指標等における「のれん等償却」

※2 科目：減価償却費

(3) 主要事業会社 売上明細

① キリンビール

	2012年 通期		2011年 通期	
	予想	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	705	△1.3	714	△4.7
発泡酒	560	△6.0	595	△9.9
新ジャンル	745	3.6	719	△2.8
計	2,010	△1.0	2,029	△5.7
RTD	220	13.0	194	△3.0
ノンアルコール飲料	50	△9.8	55	△28.5
売上高	億円	%	億円	%
ビール	2,923	△1.3	2,963	△4.6
発泡酒	1,708	△6.0	1,817	△9.9
新ジャンル	1,953	3.4	1,889	△2.8
計	6,585	△1.3	6,670	△5.6
RTD	604	13.2	534	△3.2
焼酎・洋酒・その他 ※	487	△11.1	548	△14.7
売上高計	7,677	△1.0	7,752	△6.1

上記売上数量は輸出分を除く

※ グループ会社への清涼飲料売上高を含む

② キリンビバレッジグループ

<カテゴリー別販売実績（連結）>

清涼飲料			2012年 通期				2011年 通期			
			予想	構成比	対前年増減	前年比	実績	構成比	対前年増減	前年比
			万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
カテゴリー別	茶系飲料	日本茶	2,100	11	34	102	2,066	12	△151	93
		烏龍茶	200	1	△83	71	283	1	△17	94
		紅茶	4,400	24	△236	95	4,636	27	197	104
		計	6,700	36	△285	96	6,985	40	29	100
	コーヒー飲料	3,100	16	△48	98	3,148	19	△188	94	
	果実・野菜飲料	2,400	13	509	127	1,891	11	△251	88	
	炭酸飲料	1,700	9	951	227	749	4	△233	76	
	水	3,500	19	186	106	3,314	19	467	116	
その他	1,300	7	98	108	1,202	7	△96	93		
国内市場清涼飲料計			18,700	100	1,411	108	17,289	100	△272	98

<容器別販売実績（連結）>

清涼飲料			2012年 通期				2011年 通期			
			予想	構成比	対前年増減	前年比	実績	構成比	対前年増減	前年比
			万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%	万ケース	%
容器別	区分	内訳								
缶容器	缶	ボトル缶を含む	4,000	22	△264	94	4,264	25	△258	94
PET容器	大型PET	2L	3,900	21	394	111	3,506	20	567	119
		1.5L、1L、 900ml、750ml	1,600	8	116	108	1,484	9	7	100
		大型PET計	5,500	29	510	110	4,990	29	574	113
	小型PET	500ml	5,700	31	971	121	4,729	28	△279	94
		350ml以下	1,400	7	△66	95	1,466	8	63	104
		小型PET計	7,100	38	905	115	6,195	36	△216	97
PET計	12,600	67	1,415	113	11,185	65	358	103		
その他容器	ワンウェイ・リターナブル壺、 紙、ギフト 他	2,100	11	260	114	1,840	10	△372	83	
国内市場清涼飲料計			18,700	100	1,411	108	17,289	100	△272	98

③ 協和発酵キリン

売上高		2012年 通期		2011年 通期	
		予想	前年比	実績	前年比
領域	主要製品名	億円	%	億円	%
腎	ネスプ	537	95	564	135
	エスポー	40	75	53	49
	(ネスプ/エスポー)	(577)	(93)	(618)	(117)
	レグパラ	130	113	115	121
免疫・アレルギー	アレロック	291	100	291	109
	パタノール	101	88	114	152
がん	グラン	134	91	148	103
循環器系	コニール	172	87	197	94